

県内の起業計画「グランプリ」
最優秀賞にサイディン
 オリゴ糖から抗がん剤



最優秀賞に選ばれたサイディンの弘津辰徳社長(右)
 =16日、熊本市の肥後銀行本店

ベンチャービジネスのアイデアを競う「熊本テックプラングランプリ」が16日、熊本市の肥後銀行本店であり、熊本大薬学教育部博士課程3年の弘津辰徳さん(28)が4月に起業した医薬品開発会社サイディンが最優秀賞に選ばれた。

起業支援を手掛けるリバネス(東京)と県、肥後銀行、熊本大、県工業連合会、つくろ産官学組織「県次世代ベンチャー創出支援コン

ソーシウム」が初めて開催。書類選考を通過した県内の大学院生や研究者ら9組が、医療や環境の分野で起業計画を発表した。

サイディンは、オリゴ糖を使った抗がん剤の開発計画を発表し、熱意や独創性が評価された。弘津さんは「従来より大きな効果が期待できる。大手製薬会社と共同開発したい」と話した。実用化までは開発費500億円、期間10年程度かかる見込みという。

(高宗亮輔)